

「内閣法制局がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の削減等のため実行すべき措置について定める計画」の目標達成に向けて推進した環境に配慮した取組の進捗状況等について

取組に対する評価、今後の取組

温室効果ガス排出量			単位	数値	
目標	2030年度目標値	基礎排出係数	tCO ₂	—（注）	
		基準年度比	%削減	—（注）	
		調整後排出係数	tCO ₂	95	
		基準年度比	%削減	50	
実績	2013年度実績値	基礎排出係数	tCO ₂	294	
		調整後排出係数	tCO ₂	260	
	2021年度実績値	基礎排出係数	tCO ₂	254	
		調整後排出係数	tCO ₂	256	
	2022年度実績値	基礎排出係数	tCO ₂	244	
		調整後排出係数	tCO ₂	218	
	基礎排出係数		基準年度比	%	(17.0%減)
			前年度比	%	(3.8%減)
調整後排出係数		基準年度比	%	(16.3%減)	
		前年度比	%	(14.9%減)	
目標達成率		基礎排出係数	%	—（注）	
		調整後排出係数	%	25.7	
自己評価・今後の取組	実績値の増減理由	基準年度からの増減理由	—	当局は、合同庁舎に入居しているため当局のみで減少の理由を分析することは困難であるが、当局の取組としては、照明のLED化や昼休みの消灯及び残業時における必要な箇所以外の消灯を推進している。	
		前年度からの増減理由	—	上記同。	
	目標達成に向けた今後の取組		—	当局が入居している合同庁舎の管理官庁である財務省の取組に協力しつつ、当局としては、引き続き、照明のLED化や昼休みの消灯及び残業時における必要な箇所以外の消灯を推進する。	

（注）2030年度値の削減目標の電気のパワー消費係数は、調整後排出係数を使用しているため「—」としている。

公用車に占める電動車の割合（代替可能でない車含まない。）			単位	数値
目標（2030年度値）			%	100
実績	2021年度実績値		%	83
	2022年度実績値		%	83
	2022年度の新規導入・更新における電動車の割合		%	—
目標達成率			%	83.3
自己評価・今後の取組	前年度からの増減理由 (2022年度の新規導入・更新における電動車の割合に関する取組状況を含む。)		—	更新時期を迎えたものを電動車に交換購入したことにより増加している。
	目標達成に向けた今後の取組		—	更新時期を迎えるものを中心に順次電動車とする。

LED照明の導入割合			単位	数値
目標（2030年度値）			%	100
実績	2021年度実績値		%	67
	2022年度実績値		%	70
	目標達成率			%
自己評価・今後の取組	前年度からの増減理由		—	照明のLED化を行ったことにより増加している。
	目標達成に向けた今後の取組		—	引き続き、計画的に照明のLED化を推進する。